

令和7（2025）年8月
第469号



おおきくおおきく



7月10日クテの市

夏休みが始まり、帰省する人たちのにぎやかな
声が聞こえてきそうです。

暑さが続きますが、事故の無いよう
気を付けて過ごしましょう。

主な目次

- 蛍鑑賞会 5,6
- 活躍する小学生 7
- モニタリング1000 9
- スマホ教室 10
- 市長と語る会 14

季節を感じます

7月7日に北中生徒会より、花の寄せ植えを頂きました



学生・中高生アイデアコンテスト

公益社団法人岐阜県建築士会では、西森の蔵の活用に関する中高生、大学生を対象としたコンテストを行っております。ぜひ、自由な発想をお寄せください。入賞者には賞品もあります。

テーマ【ゆるやかに変化する一大湫宿西森ミソグラ・コクグラ活用計画】

・募集部門

- (1) 中学生・高校生部門：岐阜県内の高校生及び瑞浪市の中学生を対象とします。
- (2) 大学生・高専部門：愛知県、岐阜県の高専、大学、大学院の学生を対象とします。

※個人でもグループでも応募できます。

- ・応募締め切り 令和7年10月31日(金)
- ・現地説明会 令和7年8月9日(土) 午前10時から
- ・表彰 最優秀賞、優秀賞、他(副賞あり)
- ・コンテストの詳細については、岐阜県建築士会のホームページをご覧ください。
- ・問合せ 公益財団法人岐阜県建築士会 TEL058-215-9361

西森ボードゲームお泊まり会

7月12日、13日に西森川邸でボードゲームのお泊まり会を行いました。大湫町に賑やかな子供の声があふれました。

ぼくはおとまり会をしてみんなできもだめしなどをしてたのしかったです。またみんなと遊びたいです。またやりたいです。(おくむらゆうと)

初めてのおとまり会 (おくむらりおな)

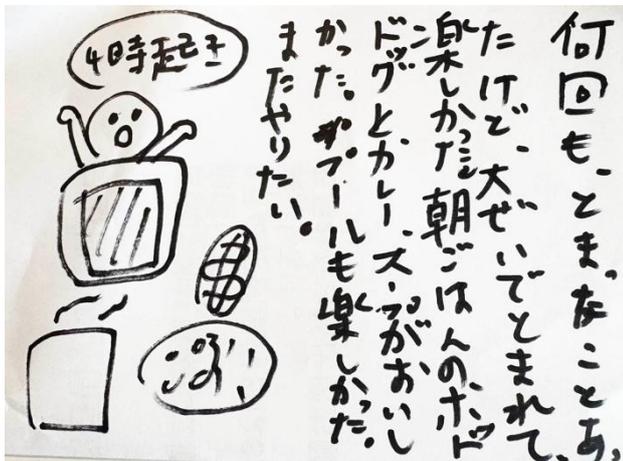
七月十二日から十三日におとまり会にいきました。

1日目の夜ご飯はカレーでした。ごはんのあとはスイカを食べました。冷たくてとてもおいしかったです。

きもだめしはみんなと行きました。真っ暗になってから行きました。お化けは出なかったけどとてもこわかったです。そのあとはみんなといっしょにねました。

2日目は、朝ごはんはホットドッグを食べました。少しこげちゃったけどすごくおいしかったです。また次に行ける時があったら行きたいです。

(くまがいそらえ)



②スイカは、ジューシーでおいか
たのでそとで食べて、たねをそ
とにすたからつきに、にし森へ行
たときスイカが、できているかもしれ
ないからたのしみです。



まさかの時の非常食

大竹悦子

七月十一日は、心の拠り所の大杉が倒れた日。

その日に、コロナ禍の避難所のあり方を防災会の代表から講義していただいたばかり。七月のひよもの活動は防災月となりました。

今回は公民館の調理室に待望のエアコンが入り、待望の非常食を作りました。今回のメニューは、以前ふれあいセンターが作ったカレーではなく、これが非常食？と思われるような豪華な献立でした。・油揚げ入りのビーフ飯・卵とやきとりの卵焼き・キャベツのツナ和え・わかめのゴマナムル・五月の食改善推進委員会の伝達講習の献立を活用しました。ひよもの活動日に防災士、食改善員が加わりました。

当日参加された社協の職員さんが、「色々な会が混ざ

ったの活動が印象的でした。他の地域でも広めた
い。」と嬉しいお言葉をいただきました。そしてメニューは、「お弁当にも活用できる。」（参加者も日常の食事に活用したい）とも言っていただけでした。

みんなと一緒に食べるお昼はより美味しいと。以前「孤食をなくす昼食」と題し公民館活動で会を押ししていただいたことがありました。また機会があれば開催していただけたらと思っています。



せらしお 集まるう会 8月

10000 ☆太鼓は..... 8月24日です。2日は、
夏まつりがあるので、休みです。

「ほっかの店」を、8月2日に、開きます。みなさん
の、出合いの場です。遊びに来てください。

☆太鼓「志多ら」瑞浪公演が決まりました。

2025年10月26日(日)瑞浪市総合文化センターです。

みなさんも参加できる様に、練習していきましょう。



『大湫野遊びの会』主催

「R7 ホタル鑑賞会」レポート

6月21日、今年も恒例のホタル観賞会が神田鴻ノ巣川で行われました。直前まで出現数が上がりすぎもきましたが、2日ぐらい前からかなりの数が出始め、当日はなかなか見ごたえがありました。

ここ数年、大湫のホタルは足又川の出現が復活し、見事なものです。ベストの鑑賞地点が比較的車通りの多い農免道路の橋の上というのはいかにもせわしなく、やはり神田が鑑賞しやすいということで、こちらでの開催となりました。

神田鴻ノ巣川のホタルはゲンジボタルとヘイケボタル。発光点滅のインターバルが長く、ゆっくりと明るく輝くのがゲンジボタル。体が小型で、早い間隔で点滅するのがヘイケ

ボタル。頭部の赤い模様も違うのでわかりやすいです。

今年は瑞浪市各所でホタル鑑賞イベントの新しい試みがなされました。

明世地区は、まちづくり推進協議会が中心になって、これまでのホタルの里「福」に加え、市民公園全体を会場として、暮らしの彩マーケット実行委員会の「ナイトマーケット」、リニューアルオープンした化石博物館の「化石ナイトミュージアム」、さらに「夜のサイエンスワールド」と盛り上がっていました。

また釜戸地区では竜吟峡一の滝に舞うゲンジボタルと、釜戸小学校の生徒たちが作ったランプシェードのほのかな光のコラボが、幻想的な世界を演出しておりました。どちらもキッチンカーが出店し、親しみやすくにぎやかな雰囲気もありました。

ホタルと町おこし。このような取り組みも有効なのかも知れません。

このような視点から大湫のホタルを考えてみると、やはり鑑賞のスペースが欲しいところです。現在、出現数は多くありませんが中山道大洞の「ホタルとトンボの遊涌パーク」あたりに多くのホタルが舞い出ると、これはなかなかの名所になると思います。多くの課題をクリアしなくてはいいかもしれませんが、今後の一つの課題として考えてみる価値はあると思います。

（『大湫野遊びの会』

事務局 向井一峰）





今年も美しい光景を見せてくれました。

野球頑張ってます！！

大湫から釜戸小学校に通う、宮地星輝くんが活躍しています。

岐阜県スポーツ少年団軟式野球交流大会にて優勝し、東海ブロックスポーツ少年団交流大会にて準優勝を果たしました。その結果を受け、東海ブロック代表として「全国大会」出場が決定しました。全国大会は8月8日から三重県にて開催されます。応援よろしくお願ひします。



消防訓練を実施しました

梅村 三四郎

6月25日(水)にコミュニティセンターにて公民館、推進協議会、丸森合同で消防訓練を実施しました。

瑞浪市消防本部より職員に出張いただき、公民館1階コンセントより出火したとの想定で、避難訓練、通報訓練、消火器による消火訓練を11名で行いました。

中々慣れないことのため、初期消火を忘れてたり、消火器の使い方がうまくいかなかったりとスムーズにいかないこともありましたが、普段からこういう機会を設け、いざというときに慌てないように行動できるようにしておくことがとても大切だと感じました。

訓練の後に熱中症対策についての講義もしていただき有意義な訓練となりました。



自然保全委員会・モニタリング参加者

草花を観察し続け、7年

環境省の事業

「モニタリング1000」に参加

大湫町自然保全委員会が「モニタリング1000」の事業に参加して今年で7年目。

3月から11月。花の咲いている植物を記録する。毎月、第4日曜日に大湫の同じコース（2kmほど）を歩き、蕾や花のある植物を発見する。花が咲いていれば、その植物の名前がわかるからだ。そう思っていたが、そんなに簡単なことではなかった。

名前を確定（同定）するのは難しい

同定できないのは、もちろん我々の知識不足。弁解が許されるなら、環境が違えば花や葉の大きさもかなり違う。タネを見なければ区別がつかないものもある。と、開き直ってみるが。「スマホがあるがや」と言われるかも。

こんな例があった。葉や花の形からは、ゲノシヨウコと同じフウロソウの仲間だということはわかったのだが……。なかなか「これだ」とは決められなかった。それがビッチュウフウロウ。故人となつた山口清重さんの「つて」も頼



ビッチュウフウロ

りに、やっと行き着いた。朴葉沢の湿地2箇所に自生していた。2cmほどの花、それも花びらに赤い網目状の脈が目立つ。

だが、1箇所の湿地は乾燥化が進み、株は残るものの、花は見られなくなった。もう一箇所もこの湿地に入り込む水がめつきり少なくなった。

リニアトンネル工事の影響とは断定できないが、井水の枯渇が表面化した時期と前後して朴葉沢を流れる水が少なくなった。

調査開始から5年間大きな変化がなかった。短い梅雨。そして高温。自然環境が大きく変わりつつあるので、原因は一つだけでなく複合的かもしれない。因果関係を突き止めることは難しい。かつての代表的公害の「水俣病」「イタイイタイ病」。チッソ水俣工場や三井金属鉱業からの排水に行き着くまでには長い時間がかかった。

続けることは難しい

よく似た花を咲かせるものも少なくない。それらを区別するのは難しい。小さな花を付けるハコベの仲間がそれだ。虫眼鏡などの拡大鏡がいる。花びらを支えるようにある萼が花弁より長いかどうかを区別する視力は、老眼の進んだ高齢者の調査員にはない。

調査の日が天候に恵まれないこともある。

調査日を変える
と、次の調査日を
設定できない。参
加者それぞれ予定
もある。でも、大雨
は中止する。危険
を冒してまで調査
はしない。調査を
実施する大元、環

境省の計画は1000年の事業。だから数回の
中断があつたとしても「大勢に影響ない」。

調査員の高齢化は調査の継続に暗雲をもたらす。年々、体力と気力の衰えが進行する。植物のように毎年花は咲かない。

ヤマビル・マダニの脅威

2024（令和6）年あたりから、ヒルやマダニに注意を払わなければならなくなった。ヒルは吸血された後、かゆい。マダニもだ。かゆさより感染症（重症熱性血小板減少症候群など）にかかることが怖い。中津川の60代の女性が草刈り作業の後、感染し入院したと報道（2025年7月7日）された。

マダニはどこにでもいる。吸血前は数ミリ。見逃してしまふ。モニタリング調査の前にマダニ対応忌避剤を使うようにしている。

文責 長谷川 明

**「大湫の草花
写真展」**
7月20日～8月31日
会場：「丸森」（観光案内所）
主催：「丸森」、
大湫町自然保全委員会
後援：公民館

スマホ教室に参加して

一年半前まではガラケー携帯を使用していて、家族にも促されてスマホに変更して今日まで家族や知人に教わりながら過ごしていました。たまたま、公民館でスマホ教室の募集があり、スマホを持ってない人、ソフトバンクではない人、どなたでの参加OKでしたので受講することになりました。当日は10名程の仲間を受講しました。今回はマップ・カメラ・ラインの使い方を中心に使い方を習うことが出来ました。また、音声での入力方法も教えてもらうこと

が出来、2時間ではありましたがスマホ操作の初歩として有意義な時間を過ごす事が出来ました。

公民館・スマホアドバイザーさ

ん、有難うございました。

松浦 大哲





丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

2025(令和7)年8月

□丸森の企画

◎風鈴まつり 8月31日(日)まで展示

◎「大湫の草花写真展」

《草花展示風景》

主催:自然保全委員会(モニタリング)・丸森

7月20日(日)~8月31日(日) 10:00~16:00 処:丸森

自然豊かな大湫の里山には、どんな美しく可憐な花があるのでしょうか?そして、この自然な草花がいつまでも大湫に残るよう大切にしていきたいと思います。

◎6月25日(水)

大湫コミュニティーセンターと丸森合同で、避難訓練・消火訓練・通報訓練、そして、今年は新たに熱中症対応を消防署職員の方から指導して頂きました。

◎丸森の室内も32℃となるようになりました。外ではセミが出番を待っていたかのように鳴き出しました。今年も、やっぱり暑いですね。



□豆知識・雑学

セミは、カメムシやタガメと同じ「カメムシ目(もく)」の仲間、世界には約1,600種。日本にはそのうちの約30種がいるようです。8月中旬頃、メスのセミが木の幹の低いところに止まり、木の皮に産卵管を突き刺して卵を産み付けます。産み付けられた翌年の6月梅雨の時期になるとセミの卵は孵化し、木の下に落ちて地中に潜っていきます。よく目にするアブラゼミやミーミーゼミは約2~5年地中にいた後、夏の時期に地上に出て、木に登って羽化をはじめます。羽化から数日して体が熟成すると、オスは鳴き、メスを呼んで交尾します。セミの一生は7年7日というほど長く地中にいる訳ではなく、地上では7日で「死んでしまうということはありません。しかし、地中にいる時期に比べ、地上にいる期間の方が短いので長く生きられないイメージがついたといえるでしょう。

来場者数	町外		町内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
6月度	210人	6人	22人	10人	43人	291人
7/15日迄	96人	0人	18人	0人	5人	119人
	R7,4月~	1652人	オープン~	61,252人	前年同月比	69%

公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《8月のひよもの活動》 瑞浪市民図書館出前講座「読み聞かせ」 日 時：8月6日（水）10:00～11:00 頃迄 場 所：公民館</p>
	<p>オススメ！！の本 『3歳から親子でできる！おうち実験&あそび』 いわママ/著 ワニブックス/出版 おうちにあるものを使って簡単で楽しい実験あそびがたくさん紹介されています。 6月の利用者数：16人 貸出冊数：23冊</p>
	<p>デマンド交通月利用者(大湫～日吉東部) 33便 延39名(稼働率26.2%)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>皆さん、たくさん 利用して下さい。</p> </div>
	<p>○瑞浪の未来を奏でる音楽会 音楽物語「蜘蛛の糸」 日時：9月13日（土）開演：15:00（開場：14:30） 会場：瑞浪市総合文化センター文化ホール 料金：一般2,000円、中学生以下1,000円（3歳未満無料） チケット：公民館で発売中</p> <p>○タエコズ・キョート・ウィメンズ・ジャズ・バンド 日時：10月19日（日）開演：14:30（開場：14:00） 会場：瑞浪市総合文化センター 文化ホール 料金：一般4,000円 中学生以下2,000円（3歳未満無料） チケット：8月8日より公民館で発売</p>
	<p>大湫宿お休み処 8月の営業日 2日（土）大湫町夏祭りに合わせ営業 15:00～ *当日（お急ぎ）の予約は、丸森（☎0572-63-2455）へお願いします。</p>
	<p>8月の「クテの市」開催日 3日（日）、7日（木）、10日（日）、14日（木）、17日（日）、 21日（木）、24日（日）、28日（木）、31日（日） 新鮮な野菜がいっぱいです。ぜひご利用ください。</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 8月のパトロール予定者 上旬：小栗 和茂 ・植村 準 下旬：棚橋 悟 ・奥村 義二</p>

区長日記

6月25日に「市長と語る会」が開催されました。あいにくの雨模様にもかかわらず50名以上の町民の皆様にご出席していただき、ありがとうございました。

以前より、今年の「市長と語る会」は地域に特化した内容となるように、各地区でテーマ（自由、複数可）を決めて開催することを伝えていました。それで、生活の中で身近な問題を取り上げて質問しました。公共交通等の問題では、公共ライドシェアの検討。自然災害の問題では、防災リーダーの育成。そして公立東濃中部医療センターへのアクセスについては、デマンド交通の延長も検討するとの回答でした。その他では、リニア問題についての質問がありました。不慣れな私の司会で、予定時間を大幅に遅らせることになり大変申し訳なく思っています。できれば、市長より第7次瑞浪市総合計画についての話を聞きたかった方も多かったのではないのでしょうか。

7月14日、多治見市のセラミックパークMINOで「リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会」の総会が開催

され出席しました。関係自治体の首長や賛同団体の関係者が集まり会場は満席でした。会長の江崎岐阜県知事はあいさつで、トンネル掘削工事による大湫町の問題について、多くの時間を割いて「大湫の問題を絶対に切り離してはいけない」ことを強く述べられました。

瀬瀬

7月2日 土木課要望申請箇所現地確認

4日 区長会・幹事会

7日 公民館講座初心者向けスマホ教室

12日 JR東海個別説明会

14日 リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成

同盟会総会

15日 観音堂お茶番

21日 夏まつり盆踊り練習

26日 釜戸町夏まつり

27日 夏まつりグラウンド整備

28日 青色防犯パトロール講習会

市長と語る会

市長と語る会が開催されました。たくさんの方のご参加ありがとうございました。より良い町になっていくといいですね。



28	24	23	19	11	10	9	8	7	6	4	2	日	令和七(2025)年八月行事予定
木	日	土	火	月	日	土	金	木	水	月	土	曜	
広報委員会	モニタリング調査	瑞浪市民図書館イベント(大紙芝居他)	第一回公民館・丸森運営委員会	🔥山の日	瑞浪七夕祭り	瑞浪七夕祭り・祈願大花火大会	なつやすみ おおくて寺子屋 区長会・幹事会	なつやすみ おおくて寺子屋	リ・アップひよも「瑞浪市図書館出前講座」	財産区会議	大湫町夏祭り	予 定	
不燃ゴミ：8/5(火) 資源ゴミ：8/22(金)													

「クテの市」

今月号の表紙は、毎年4月から11月までの毎週日曜日、木曜日に公民館前で開催されている、余剰農産物市場「クテの市」の様子です。毎回、新鮮な野菜を廉価販売しています。朝8:30頃から品物が並び始めますので是非皆さん足を運んでください。いいものはすぐに売り切れてしまいますのでお早めに！



編集後記

夏休みも始まり、子供達の元気な姿がたくさん見られるようになりました。先日、大竹市エ門さん宅裏でオニヤンマの孵化が見られたと写真を頂きました。この自然豊かな里を大事にしたいものです。

U

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 2025(令和7)年8月1日 瑞浪市大湫町422-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
クテの市の様子
安藤 嘉邦